

気候サービスのための世界的枠組みに関するハイレベルタスクフォース ～第1回会合が開催されました～

1. 概要

2月25日（木）～26日（金）に、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の向井千秋室長を含む気候サービスのための世界的枠組み（以下、「枠組み」）に関するハイレベルタスクフォース（以下、「タスクフォース」）委員*がスイス・ジュネーブに集い、「枠組み」に係わる今後の「タスクフォース」の作業の進め方を検討するための第1回会合が開催されました。

* 「タスクフォース」委員：16名で構成される予定。現時点では14名が決定し、特定地域のハイレベル代表者と経済学の権威については調整中。

2. 主な決定事項

- ・ ヤン・エーゲラン氏（ノルウェー国際協力局事務局長）とマームード・アブ＝ザイド氏（エジプト前水資源・灌漑大臣）が、「タスクフォース」の共同議長に選出されました。
- ・ 「タスクフォース」は、第3回世界気候会議のハイレベル宣言に添付された「枠組み」の概念や各国の「枠組み」に関する意見等を考慮のうえ、「枠組み」の具体的なあり方について検討を行い、本年12月までに「枠組み」の構成及び実施に向けた提言を含む報告書を作成することとなりました（今後の予定：別紙）。
- ・ 報告書は、1. 気候情報提供の現状と将来見通し、2. 気候情報へのニーズと提供される情報とのギャップ、3. 新しい枠組みの実施に関する勧告の3つの章で構成し、1章及び2章については、第3回世界気候会議の成果も踏まえて効率的に作成し、当タスクフォースの検討は、3章を中心に行うこととされました。

【関連資料】

- ・ 気象庁報道発表資料（平成22年1月13日）
[「気候サービスのための世界的枠組みに関するハイレベルタスクフォース ～ JAXA 向井千秋氏が選出されました ～」](#)
- ・ 気象庁報道発表資料（平成21年9月3日）
[「第3回世界気候会議（WCC-3）が開催されました ～「気候サービスのための世界的枠組み」の構築を決定～」](#)

問い合わせ先： 03-3212-8341（気象庁代表）
総務部企画課国際室（内線 2267）
地球環境・海洋部気候情報課（内線 3152）